

NYマーケットレポート(2012年9月7日)

昨夜の外国為替市場は、注目が集まっていた8月の米雇用統計で、失業率は改善したものの、非農業部門の雇用者数の伸びが市場予想を大幅に下回ったことを受けて、米景気の先行き懸念が高まり、ドル売り・円買いが優勢となりました。ドルは大半の主要通貨に対して下落となる一方で、円が大半の主要通貨に対して上昇する動きとなりました。また、ユーロや豪ドルなどは、対円で軟調な動きとなりましたが、対ドルでは堅調な展開が続きました。

2012/ 9/7 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	78.92	79.00	78.78
EUR/JPY	100.02	100.13	99.60
GBP/JPY	126.04	126.13	125.61
AUD/JPY	81.56	81.67	81.06
EUR/USD	1.2673	1.2686	1.2627

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	79.03	78.88
EUR/JPY	100.43	99.92
GBP/JPY	126.20	125.65
AUD/JPY	81.76	81.51
EUR/USD	1.2718	1.2668

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	78.26	78.92	78.03
EUR/JPY	100.23	100.34	99.81
GBP/JPY	125.23	125.89	125.05
AUD/JPY	81.33	81.70	81.01
NZD/JPY	63.56	63.60	63.09
EUR/USD	1.2810	1.2815	1.2702
AUD/USD	1.0394	1.0400	1.0341

米主要株	終値	前日比
米ダウ平均	13306.64	+14.64
S&P500	1437.92	+5.80
NASDAQ	3136.42	+0.61
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	12268.01	+128.28
🇧🇷 ボルサ指数	40043.21	+56.15
🇧🇷 ボベスパ指数	休 場	

*ブラジル市場はIndependence Dayで休場

9/10 経済指標スケジュール	
08:50	【日】2Q GDP
08:50	【日】7月経常収支・貿易収支
08:50	【日】2Q GDPデフレーター
10:30	【豪】7月住宅ローン約定件数
14:00	【日】8月消費者態度指数
14:00	【日】8月景気ウォッチャー調査
15:30	【仏】8月企業センチメント指数
15:45	【仏】7月鉱工業生産・製造業生産指数
16:00	【トルコ】2Q GDP
16:30	【スウェーデン】鉱工業生産
16:30	【スウェーデン】工業受注(季調前/前年比)
17:00	【ノルウェー】8月消費者物価指数・生産者物価指数
17:30	【欧】9月センチックス投資家信頼感
22:00	【メキシコ】6月貿易収支
04:00	【米】7月消費者信用残高
主要会議・講演・その他予定	

欧州主要株	終値	前日比
英FT100	5794.80	+17.46
仏CAC40	3519.05	+9.17
独DAX	7214.50	+47.17
ST欧州600	272.30	+0.63

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1740.50	+34.90
NY 原油	96.42	+0.89

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.25%	0.26%
3年債	0.33%	0.34%
5年債	0.65%	0.67%
7年債	1.09%	1.11%
10年債	1.67%	1.67%
30年債	2.82%	2.80%

NY 市場レポート

NY 市場オープン

21:00

ドル/円 78.90 ユーロ/円 100.27 ユーロ/ドル 1.2708

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	5796.14	+18.80	ダウ INDEX FUTURE	13319	+44
仏 CAC40	3552.16	+42.28	S&P500 FUTURE	1437.00	+6.00
独 DAX	7235.77	+68.44	NASDAQ FUTURE	2834.50	+9.00

21:00

米インテル、粗利益率と売上高の年間予想を撤回、第3四半期売上高予想 129-135 億ドルに引き下げ

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

8月米失業率 8.1%(予想 8.3%・前回 8.3%)

8月米非農業部門雇用者数 9.6 万人(予想 13.0 万人・前回 14.1 万人)
 前回発表の 16.3 万人から 14.1 万件に修正



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《米雇用統計》

	8月	7月	6月	5月	4月	3月
失業率	8.1	8.3	8.2	8.2	8.1	8.2
非農業部門雇用者数	9.6	14.1	4.5	8.7	6.8	14.3
民間部門雇用者数	10.3	16.2	6.3	11.6	8.5	14.7
平均週間労働時間	34.4	34.5	34.5	34.4	34.5	34.5



(出所:ネットダニアチャート)

◀ 経済指標の結果 ▶

8月カナダ失業率 7.3%(予想 7.3%・前回 7.3%)

8月カナダ雇用ネット変化率 3.43万人(予想 1.0万人・前回 -3.04万人)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

22:00

《 経済指標の結果 》

8月メキシコ消費者物価(前月比) 0.30%(予想 0.28%・前回 0.56%)

8月メキシコ消費者物価指数(前年比) 4.53%(予想 4.57%・前回 4.42%)

《 経済指標のポイント 》

8月の米雇用統計によると、失業率は前月から0.2ポイント低下の8.1%と4月以来4ヵ月ぶりの低水準に改善した。景気動向を敏感に映す非農業部門の就業者数は、前月比+9.6万人にとどまり、前月から増加幅を大きく縮小した。

①欧州債務危機の長期化や米財政赤字の削減策をめぐる先行き不確実性が経済見通しを圧迫し、企業の積極的な人員採用を抑制している。また、就業者数は増え続けているが雇用創出のペースは勢いに欠け、失業率は8%前半で足踏み状態にある。

②民間雇用が+10.3万人となり、雇用改善の目安とされる10万人を2ヵ月連続で上回った。内訳は、サービス業が企業向け専門職や教育・健康、観光などの分野の好調で+11.9万人、建設業は+0.1万人、これまで堅調だった製造業は自動車関連が振るわず-1.5万人となった。

③失業者数は1254.4万人と-25万人となり、職に就けない期間が半年以上に及ぶ失業者は503.3万人で、失業者全体の約4割と高止まりしている。

④FRBは、12-13日開催のFOMCで追加金融緩和の実施を議論するが、重要な判断材料となる雇用情勢の評価をめぐり意見が割れる可能性が高い。

22:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	13302.30	+10.30
ナスダック	3129.40	-6.41

23:00

《 経済指標の結果 》

メキシコ政策金利発表 4.50% (予想 4.50%・前回 4.50%)



(出所:ブルームバーグ)

《 経済指標の結果 》

8月カナダ Ivey 購買部協会指数 62.5 (予想 59.0・前回 62.8)



(出所:ブルームバーグ)

23:30

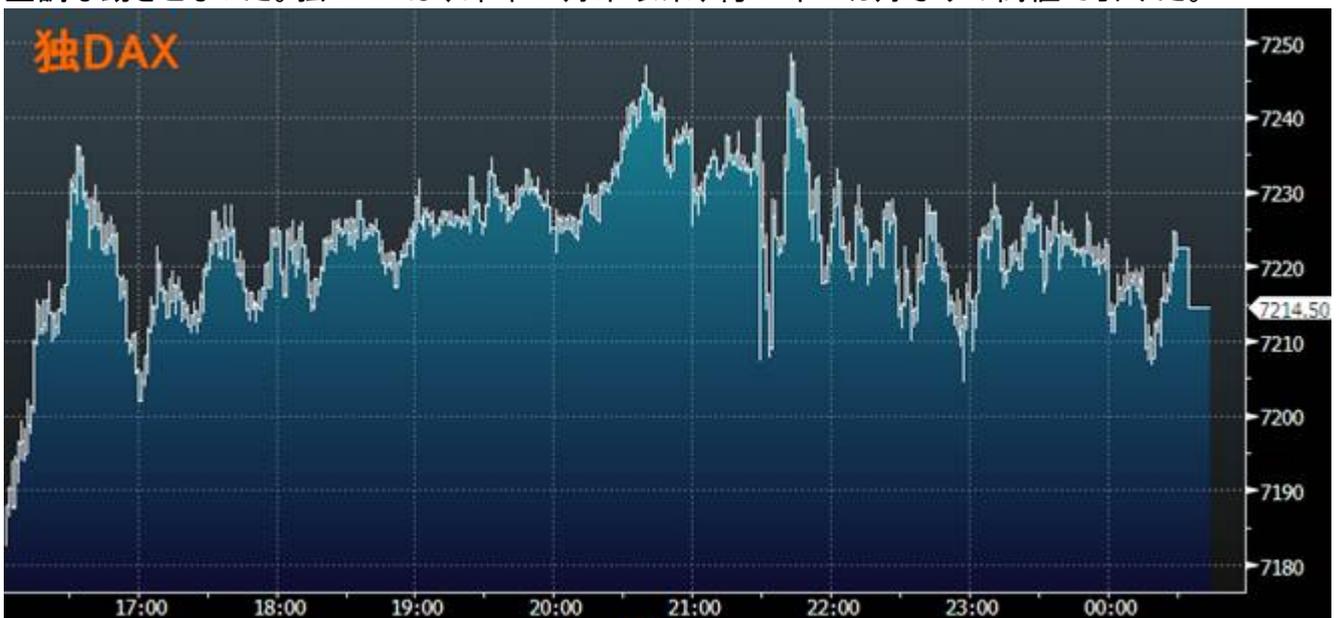
《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、8月の米雇用統計で、景気動向を敏感に映す非農業部門就業者数が、前月比 +9.6万人にとどまったことを嫌気した売りと、追加の金融緩和を期待する買いが交錯する展開となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	5794.80	+17.46
仏 CAC40	3519.05	+9.17
独 DAX	7214.50	+47.17
ストック欧州 600 指数	272.30	+0.63
ユーロファースト 300 指数	1105.73	+0.97
スペイン IBEX35 指数	7882.80	+20.80
イタリア FTSE MIB 指数	16110.27	+329.95
南ア アフリカ全株指数	35744.25	+69.52

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、ECBの国債買い支え策が引き続き好感されたことや、米雇用統計の発表を受けて米金融当局による追加金融緩和観測が強まったことも支援材料となり、主要株価は堅調な動きとなった。独DAXは、昨年7月末以来、約1年1ヵ月ぶりの高値で引けた。



(出所:ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 13286.83(-5.17) 、S&P500 1435.25(+3.73) 、ナスダック 3134.17(-1.64)

《 NY 債券市場 》

ニューヨーク債券市場は、8月の米雇用統計で非農業部門の就業者数が市場予想を大幅に下回ったことから米景気の先行き不透明感が広がり、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。

午前の30年債利回りは、2.76%(前日2.80%)、10年債1.62%(1.68%)、7年債1.04%(1.12%)、5年債0.61%(0.68%)、3年債0.31%(0.34%)、2年債0.24%(0.26%)。

《 欧州債券市場 》

欧州債市場では、ECBの国債購入プログラムによって借り入れコストが下がるとの楽観が高まったことから、スペイン国債が上昇となり、10年債利回りは4ヵ月ぶりに6%を下回った。また、イタリア債、ポルトガル債の利回りも低下した。一方、ドイツ10年債利回りは、一時1.63%まで上昇し、6月29日以来の高水準となったものの、その後は1.52%まで低下した。

3:30

NY金は、中心限月が前日比34.90ドル高の1オンス=1740.50ドルで取引を終了した。

4:20

NY原油は、中心限月が前日比0.89ドル高の1バレル=96.42ドルで取引を終了した。

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1740.50	+34.90
NY 原油	96.42	+0.89

《 NY 金市場 》

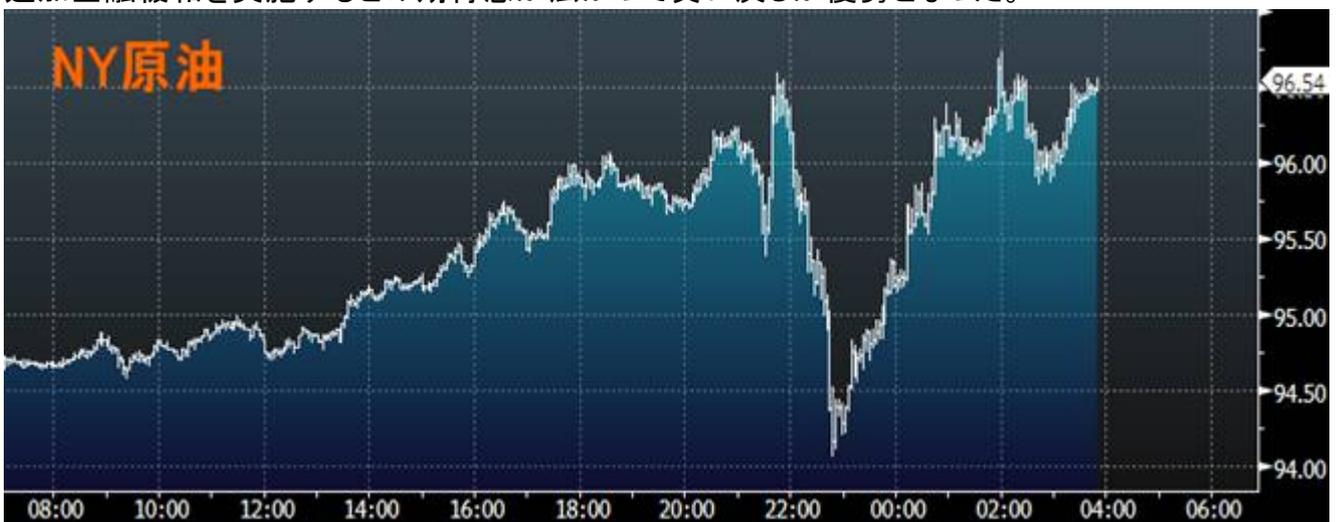
NY金は、8月の米雇用統計で非農業部門就業者数が市場予想を下回ったことから、FRBが追加金融緩和に踏み切るとの観測が強まり、買いが膨らんだ。また、ドルが主要通貨に対して下落したことも、ドルの代替資産とされる金の買いを後押しした。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、8月の米雇用統計で非農業部門の就業者数が市場予想を大幅に下回ったことを受けて米景気の先行き不安が高まり、売りが先行した。しかし、FRBが景気下支えのために追加金融緩和を実施するとの期待感が広がって買い戻しが優勢となった。

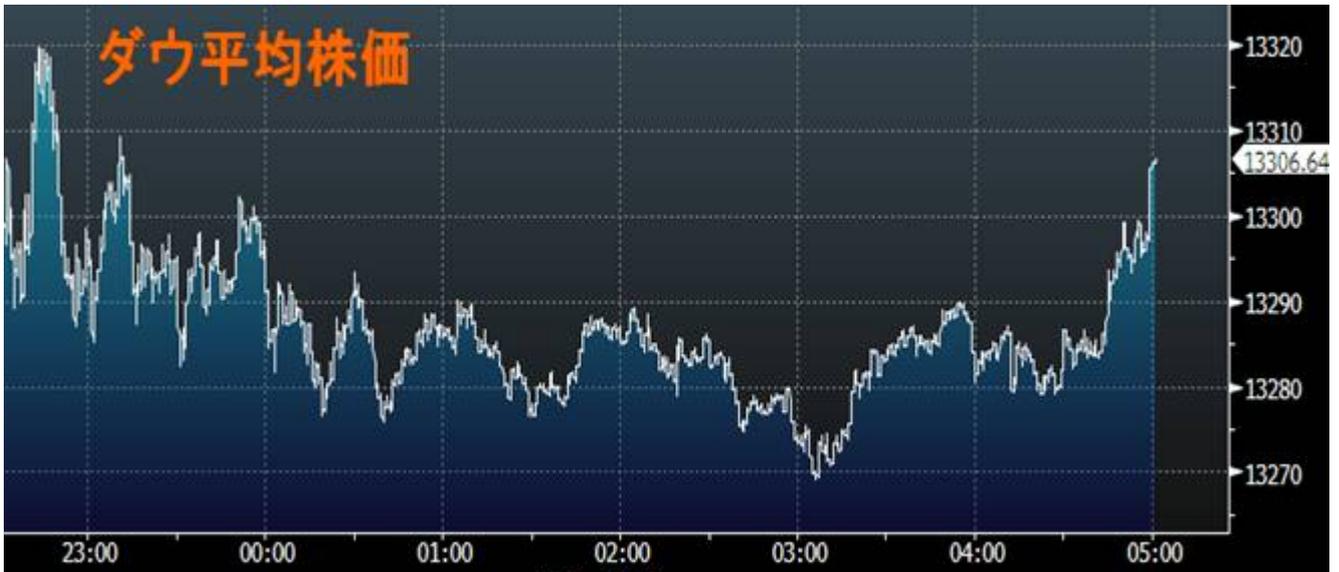


(出所:ブルームバーグ)

米主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	13306.64	+14.64	13320.27	13266.22
S&P500 種	1437.92	+5.80	1437.91	1431.45
ナスダック	3136.42	+0.61	3139.61	3128.17

《米株式市場》

米株式市場は、8月の米雇用統計で、景気動向を敏感に映す非農業部門の就業者数が、前月比+9.6万人にとどまったことを嫌気した売りと、追加の金融緩和を期待する買いが交錯し、小動きの展開が続いた。ダウ平均株価は、終盤まで方向感に欠ける小動きの展開が続き、3営業日続伸となった。



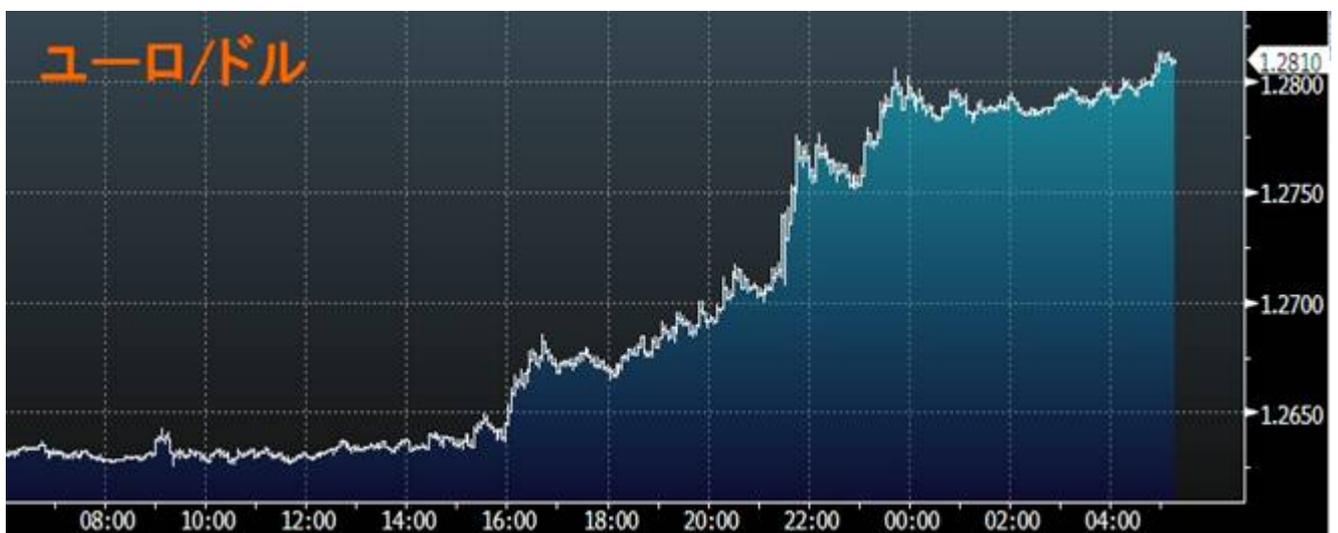
主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	78.26	78.92	78.03
EUR/JPY	100.23	100.34	99.81
GBP/JPY	125.23	125.89	125.05
AUD/JPY	81.33	81.70	81.01
NZD/JPY	63.56	63.60	63.09
EUR/USD	1.2810	1.2815	1.2702
AUD/USD	1.0394	1.0400	1.0341

《外国為替相場》

外国為替市場は、注目された米雇用統計で、失業率は改善したものの、就業者数の伸びが市場予想を下回る結果となったことからドル売り・円買いが優勢となり、ドルが大半の主要通貨に対して下落する一方で、円が大半の主要通貨に対して堅調な動きとなった。また、ユーロは対円で軟調な動きとなったものの、対ドルでは堅調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。